

いのち THEIR LIVES WERE TOO SHORT.

生命のメッセージ展

in 京都

入場
無料

【事前予約不要】

と
き 令和5年11月19日(日)
10:00~16:00

と
ころ イオンモールKYOTO
●Sakura館4階「Kotoホール」

と
き 令和5年12月9日(土)
10:30~16:00

と
ころ 京都市勧業館みやこめっせ
●地下1階「特別展示場」

プログラム

●生命のメッセージ展

●映像上映

▶被害者支援動画

京都芸術デザイン専門学校×京都芸術大学×京都府警察本部が共同制作した被害者支援動画を上映します。

▶電子紙芝居「まおちゃんの新しい靴」

●一行詩

「生命のメッセージ展」の会場に、犯罪被害者遺族の講演を聴講した龍谷大学付属平安高等学校生徒による一行詩(書画)の作品を展示します。



犯罪被害者支援

「生命(いのち)のメッセージ展」とは

殺人・悪質な交通事犯・いじめ・医療過誤・一気飲ませなどの結果、理不尽に生命を奪われた犠牲者が主役のアート展です。「命の重さ、尊さ」を訴え、犯罪のない社会を創造し、未来の命を守ることを目的としています。



犠牲者の発する声なきメッセージを受け止めてください。

後援：警察庁・文部科学省
法務省・国土交通省

メッセージャーとは

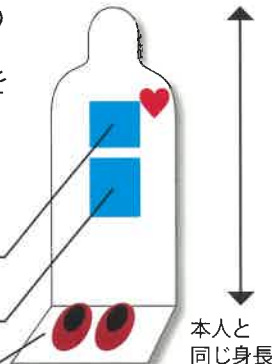
犠牲者の等身大の人型パネルです。生前の写真とメッセージ文を添え、足元に遺品の「靴」(足跡=生きて証)を置いています。無念にも命を喪い、生きてくても生きられなかった犠牲者からの「未来につながる命」を守るためのメッセージを聞いて、感じてください。

メッセージャー

本人の写真

名前・年齢・その人の紹介
家族が考えたメッセージ、手紙など

生前履いていた靴



本人と同じ身長

主催：京都府、京都市、京都府警察本部、特定非営利活動法人いのちのミュージアム、公益社団法人京都犯罪被害者支援センター、京都府犯罪被害者支援連絡協議会

後援：警察庁、文部科学省、法務省、国土交通省、京都新聞、NHK 京都放送局、KBS 京都
公益財団法人 京都新聞社会福祉事業団

協賛：一般社団法人京都府トラック協会

お問い合わせ先 京都府安心・安全まちづくり推進課 TEL 075-414-5076

いのち THEIR LIVES WERE TOO SHORT.

生命のメッセージ展 in 京都

つながれ つながれ いのち

被害者支援動画

「社会全体で被害者やそのご家族を支えましょう」

犯罪が被害者に与える影響や被害者への二次被害の防止、また、被害にあった場合の相談先等について府民の方々に広報し、社会全体で犯罪被害者等を支える気運の醸成を図ることを目的に、京都芸術デザイン専門学校と、京都芸術大学の学生がコラボレーションした動画を作成しました。



電子紙芝居「まおちゃんの新しい靴」

京都交通事件被害者の会「古都の翼」の代表として講演活動などを行っている小谷真樹氏の講演を聴いた岡山市の山陽学園大学の学生たちが亀岡の事故をモチーフにした紙芝居を作りました。



メッセージ展の開催についてのご質問は office@inochi-museum.or.jp までご連絡下さい。

会場のご案内

イオンモールKYOTO



●JR京都駅（八条口）より徒歩約5分

京都市勤業館みやこめつせ



●地下鉄東西線・東山駅より徒歩約8分
●京阪三条駅より徒歩約14分

～本でひろがる支援の輪プロジェクト～ 京都ホンデリング

不要となった本・CD・DVD・ゲームをご寄贈ください。
会場内に集本用の箱をご用意しております。
ホンデリングとは、読み終わった本などを寄贈いただき、その売却代金を犯罪被害に遭われた方々への支援活動に役立てるものです。



同時開催!

世界人権宣言75周年記念 京都ヒューマンフェスタ 2023

令和5年12月9日(土) 10:30~16:00

- 人権擁護啓発ポスターコンクール表彰式 ●鳥谷敬氏トークショー
- ノンバーバルシアター「ギア-GEAR-」によるパフォーマンス ●映画上映会「ミニオンズフィーバー」
- 全国中学生人権作文コンテスト京都大会優秀作品朗読発表 / NPO 法人活動紹介 ほか

詳しくは
こちら

